

読み手を意識した、まとまりのある英文を書くことができる生徒の育成

—伝える内容を充実させ、ペアやグループで読み合い見直す活動を通して—

特別研修員 外国語 大澤宏美（中学校教諭）

生徒の実態

- 与えられた日本語を英文に訳すことはできるが、自由英作文になると何を書いているのか分からない
- 情報量の少ない、内容の浅い英文になりがちである。

目指す生徒像

- 自分が書いた英文を誰が読むのかを意識している
- 読み手に必要な情報を考えてから、30語程度のまとまりのある英文が書ける

手立て①

- ・伝えるべき内容の充実
読み手にどんな情報が必要なのかを考えて、リストアップする

読み手に合わせて



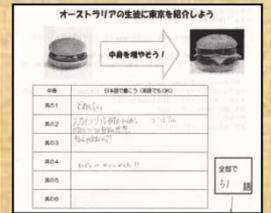
東京校外学習で訪れた場所について伝える

- ・どこにあるのか 料金 特徴 ・具体的な数字（歩いて～分）
- ・そこでどんなことができるのか（買えるもの 食べられるもの 見られるもの など）

手立て②

- ・ペアやグループ活動
友達同士で下書きを読み合い、内容豊かな英文になるように、見直しをする

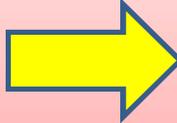
力を合わせて



下書きを読み合い、どんな文や語句が足せるのかを考えたりより良い英文になるように伝えたりする

Do you know Tokyo Sky Tree?
It's very very big and tall tower.
So I have "Monjayaki" in Tsukishima.
It's famous food! And I went to
Veno zoo. There is two pandas.
I had a good time.

ノートに書いた下書き



Do you know Tokyo Sky Tree?
It's very very big and tall tower. The Tokyo Sky Tree is 634 meter. Next I have "Monjayaki" in Tsukishima. It's famous and very delicious! I went to Veno zoo. There are two pandas. So cute! I Love the city. I had a good time!
Your friend,

友達に書いてもらったメモをもとに仕上げた文

成果と課題

- どんなことを書けばいいのかを読み手を意識してリストアップすることで、書くことに対して取組がよかった。多くの生徒が一つのテーマに対して30語以上を用いて英文で書くことができるようになった。
- 友達の英文を見ることで、様々な表現を知り、自分の英文にいかすことができていた。
- 生徒によっては、友達の英文を読んでもそれが理解できなかったり、どんなことを書き足せば良いのかが思いつかなかったりした。
- 見直しをする際に力のバランスをとるために、ペアやグループの設定に教師の意図を反映させる必要がある。